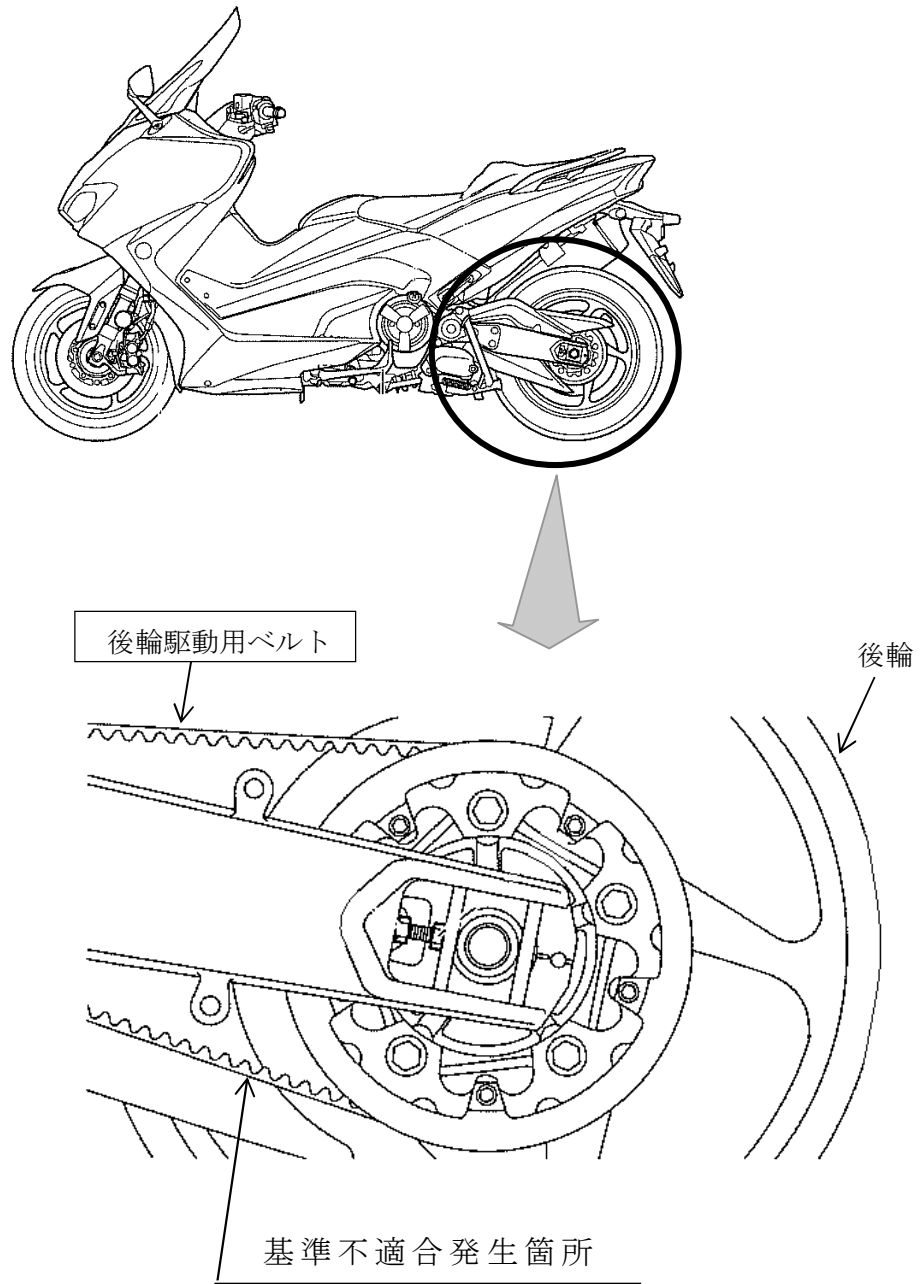


改善箇所説明図①



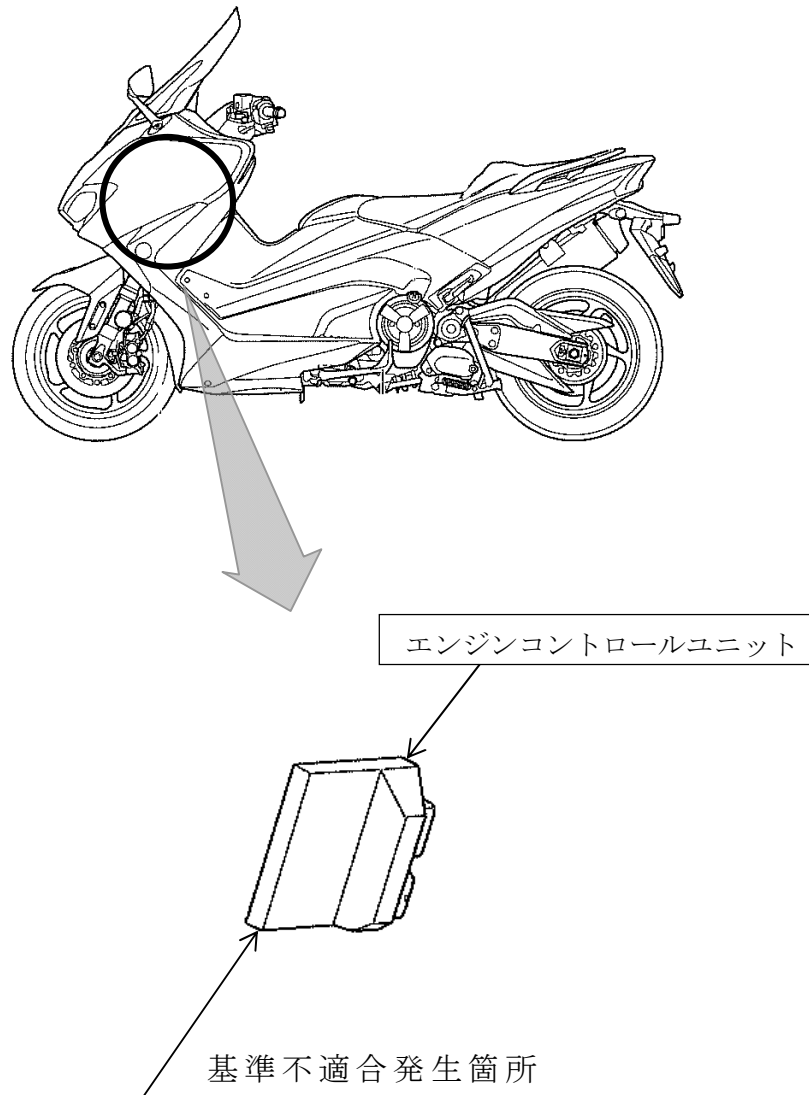
後輪駆動用ベルトの芯線の構造が不適切なため、当該ベルトの強度が不足しているものがある。そのため、急加速等により当該ベルトに大きな負荷が繰り返し加わると、最悪の場合、当該ベルトが切れて走行できなくなるおそれがある。

改善の内容：全車両、後輪駆動用ベルトを対策品に交換する。

識別：車両左側のサイドスタンド取り付け部付近に白ペイントを塗布する。

注： は交換する部品を示す。

改善箇所説明図②



エンジンコントロールユニットのプログラムが不適切なため、アイドリング状態からスロットルをわずかに開けると、燃焼室内に吸入される混合気が薄くなることもある。そのため、最悪の場合、混合気が異常燃焼し、エンストするおそれがある。

改善の内容：全車両、エンジンコントロールユニットのプログラムを修正する。

識別：車両左側のサイドスタンド取り付け部付近に白ペイントを塗布する。

注： は修正する部品を示す。